

ア

第23号

農業だより

farming information

11
2018

農政 top topics

◇ 農水省 資材価格を初調査 最高値・最安値 多くが2倍差以上

販売店による価格差や適正価格の分かりづらさが指摘されることもある農業資材の見える化がまた一歩進んだ。農水省は農業資材（肥料・農薬・被覆資材・段ボール）の価格を初めて調査し、8月に主要銘柄ごとの店頭価格や価格差の実勢を公表した。多くの品目で最安値と最高値の差が2倍以上になるなど、販売店による開きが改めて浮き彫りになった。

(出所：全国農業新聞)

『毎日やりがいを感じながら一生懸命農業に励んでいます！』



生産者紹介

～野火止支店管内～

榎本 茂一郎さん

榎本さんは元々お勤めをされていた方で6年前にご両親から受け継ぎ農業を始められました。人参・里芋・そら豆・ブロッコリー・大根・かぶ等多品目の野菜を新座農産物直売センターと市場に出荷されています。野菜を育てる際には出来るだけ農薬を使わずに安全・安心で品質良好な野菜が育つよう心がけているそうです。農業の大変などころは天候に左右されるところで、特に今年の台風の影響は大きく、トマトを栽培しているハウスが被害を受けてしまい、現在修復中だそうです。大変なことが多いが、農業をすることは「生きがい」であり「元気の源」なので今後も楽しみながら続けていきたいそうです。新鮮で美味しいお野菜を直売所に出しているので是非召し上がってみて下さいとお話されていました。

JJA JAあさか野

発行／あさか野農業協同組合 発行人／代表理事組合長 池田 稔
編集／JA改革推進室・JA改革推進課
〒352-0011 埼玉県新座市野火止4-5-21 TEL 048-479-1011

営農窓口日誌

★ 秋冬野菜の防除



改革スイコ

先月号に引き続き秋冬野菜の防除を特集します。

今回はキャベツ・レタス・タマネギの害虫対策に注目してみました。参考にしてみて下さいね！

〈キャベツ〉 ①害虫：ハスモンヨトウ



②対策：孵化幼虫は、卵塊のあった場所を中心に丸く葉を食害する。したがって、最初に円状の白斑が見える。これらの白斑が見られたら防除適期と考える。若齢期は、孵化した葉からそれほど分散する事は無いので、これらの葉の表裏を中心に薬剤散布をする。

③薬剤(農薬)

商品名	希釗倍数	使用量	使用時期	使用回数
コテツプロアブル	2000倍	100～300ℓ/10a	収穫前日まで	2回以内
アファーム乳剤	1000～2000倍	100～300ℓ/10a	収穫前日まで	3回以内



改革スイコ

暖冬で経過した年や空梅雨の年には多発する傾向にあります。また、何年かに一度大発生する年があり、大豆や里芋の圃場で多発状態を示した時はキャベツ圃場でも大発生するものと考えて早めの防除対策を行って下さい。

〈レタス〉 ①害虫：アブラムシ



②対策：寄主植物の範囲が広く、様々な植物に発生するので、圃場周辺に他の作物が栽培されている所や、雑草が多いと発生しやすくなる。アブラムシが発生する時期に圃場をよく見回り、発生が認められたら殺虫剤を散布する。レタスヒゲナガアブラムシの発生が懸念される場合は、結球内部に入り込むのを防ぐ為、結球始期以前の防除が重要となる。

③薬剤(農薬)

商品名	希釗倍数	使用量	使用時期	使用回数
トレボン乳剤	1000倍	100～300ℓ/10a	収穫14日前まで	3回以内
モスピラン水溶剤	2000～4000倍	100～300ℓ/10a	収穫前日まで	3回以内



改革スイコ

アブラムシはチョウ目害虫などの食害と異なり直接的被害はさほど大きくありませんが、ウイルスを媒介するので、ウイルス病発生の要因ともなるので注意が必要です。

〈タマネギ〉 ①害虫：ネギハモグリバエ



②対策：成虫は葉の組織内に点々と産卵し、孵化した幼虫は葉の内部に潜入して葉肉を食害する。食害痕は白いすじ状となり、ひどくなると白斑が続いて葉の大部分が白くなる事もある。暖冬の後、空梅雨で夏季高温小雨が続くと多発する。

③薬剤(農薬)

商品名	希釗倍数	使用量	使用時期	使用回数
アグロスリン乳剤	2000倍	100～300ℓ/10a	収穫7日前まで	5回以内
ディアナSC	2500～5000倍	100～300ℓ/10a	収穫前日まで	2回以内



改革スイコ

ネギハモグリバエの幼虫は葉内で葉肉部を食害し、老熟した後に地中に入り蛹化して土中越冬するので、連作すると多発する事が多いので注意が必要です。

農産物の生産に関する疑問等があいましたら、TAC職員へお問い合わせ下さい。



農産物の害虫対策は早期発見・防除が大切です。
今後も役立つ営農情報をご紹介します!!

第二回農業技術研修会のお知らせ

開催日 11月21日（水）

時 間 9時～

場 所 内間木支店

対象者 JAあさか野管内の生産者 及び 新規就農者 又は 就農予定者

内 容 ①野菜の栽培について「主要野菜（葉物野菜など）の栽培方法など」
②肥料・農薬について「肥料の基礎知識、使用方法など」

《申込みはTAC（営農涉外）担当者までお願い致します》

※申込締切日 11月14日（水）

価格調査実施品目のご案内

品名・容量		商系価格差(例)	通常価格(税込)
トレボン乳剤	100ml	▲187円～▲160円	790円
コテツフロアブル	100ml	▲394円～▲288円	1,850円
アグロスリン乳剤	500ml	▲1,010円	3,700円

S-GAPを取得された志村さんのお話

當農だより4月号・5月号・6月号でS-GAPについて特集してまいりましたが、今月号は先月号に続いて実際にS-GAPを取得された志村春雄さんにお話を伺いました。



Q1. なぜS-GAP認証を受けようと思ったか

→最初は認証を受ける気が全く無かったが、農林振興センターや農協の人の話を聞いているうちにこれから農作業において自分の為に必要だと思い認証を受けた。

Q2. 認証を受ける前と受けた後で変わったことはあるか

→認証を受けてから作業場や収納庫が整理整頓されるようになりひと目で何がどこにあるのかが分かるようになった。また、農機具を作業前に点検するようになり故障回数が減ったため修理屋に頼むことが少なくなった。



Q3. 認証を受けるために大変だったこと

→圃場を昔からの呼び方で管理していたが、圃場の台帳管理のため地名地番や面積を調べて直したこと。

Q4. 認証取得に向けて頑張っている方々に一言

→S-GAP認証は農薬庫の整理整頓・農業事故の防止、農業経営の改善など、人の為ではなく自分の為になりとても勉強になるので認証の取得に向けて頑張ってほしい。

新商品
取り扱い
始めました!!

べと病、疫病、白さび病を
ピヨンつとロック!!



好評販売中!!
500ml 3,480円(税込)

殺菌剤

ピヨノロツク® フルアブル

ピカルブトラゾクス水和剤



日本曹達株式会社